



平成 24 年 9 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社よみうりランド  
代表者名 代表取締役社長 関根 達雄  
(コード番号 9671 東証第 1 部)  
問合せ先 上席執行役員経理部担当  
氏 名 関野 治彦  
(TEL 044-966-1134)

特別損失（減損損失）の計上、業績予想の修正、配当予想の修正  
及び個別業績予想と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期第 2 四半期において、下記のとおり特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 24 年 5 月 9 日に公表した平成 25 年 3 月期の第 2 四半期（累計）及び通期の連結業績予想並びに配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、個別業績予想と前期実績との差異につきましても、あわせてお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社及び連結子会社が保有するゴルフ場（静岡よみうりカントリークラブ）の固定資産につきまして、時価の著しい下落が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損損失を計上する見込みとなりました。また、遊休地の一部につきましても減損損失を計上する見込みであり、主な内容は下記のとおりです。

なお、連結の減損損失見込額が個別の見込額を下回っておりますが、これは連結上消去された減損対象固定資産に対する未実現利益の影響によるものです。

(単位：百万円)

内容	減損損失見込額	
	連結	個別
静岡よみうりカントリークラブ	4,148	5,056
遊休地	23	65
合計	4,172	5,122

## 2. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,349	1,314	1,413	782	9.98
今回修正予想 (B)	8,738	1,833	1,942	△3,310	△42.40
増減額 (B-A)	389	519	529	△4,093	
増減率 (%)	4.7	39.5	37.5	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	7,840	1,234	1,335	771	9.77

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,183	2,246	2,565	1,309	16.71
今回修正予想 (B)	16,665	2,676	3,006	△2,866	△36.71
増減額 (B-A)	481	430	440	△4,176	
増減率 (%)	3.0	19.1	17.2	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	15,499	2,007	2,166	1,253	15.91

### 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、猛暑により夏のプールWAI が開設以来過去最高の入場者を記録したことや、遊園地の様々なイベント展開により春休み、ゴールデンウィークの入場者が好調であったこと等により、売上高は当初見込みを上回る見通しです。また、整備費の一部を第 3 四半期以降に繰り越していること等により、営業利益、経常利益につきましても当初見込みを上回る見込みですが、前述のとおり特別損失（減損損失）を計上することにより、当初 782 百万円を予想しておりました四半期純利益は 3,310 百万円の四半期純損失となる見込みです。

通期の業績につきましても、繰り越した整備費の発生が第 3 四半期以降に見込まれるものの、第 2 四半期連結累計期間と同様の理由により、売上高、営業利益、経常利益につきましては当初予想を上回る見込みですが、当初 1,309 百万円を予想しておりました当期純利益は 2,866 百万円の当期純損失となる見込みです。

### 3. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想	2.50	2.50	5.00
今回修正予想	0.00	5.00	5.00
当期実績			
前期実績 (平成 24 年 3 月期)	2.50	2.50	5.00

#### 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして位置付けており、多様なニーズに対応するための営業政策と強固な経営基盤の確立に努めながら事業の成長を図り、業績に裏付けられた成果配分を行うことを基本方針としております。

当期の中間配当につきましては、前述のとおり特別損失を計上することもあり見送らせていただきますが、期末配当は1株当たり5円とさせていただきます、合計額は当初予定と変わらず5円とさせていただきます予定です。

### 4. 個別業績予想と前期実績との差異について

平成 25 年 3 月期個別業績予想と前期実績との差異 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成 24 年 3 月期実績 (A)	14,548	1,799	1,960	1,118	14.20
平成 25 年 3 月期予想 (B)	15,719	2,529	2,857	△3,498	△44.80
増減額 (B-A)	1,171	730	897	△4,617	
増減率 (%)	8.1	40.6	45.8	—	

#### 差異の理由

売上高につきましては、前期の特に前半において震災の影響に伴う減収があったことに加え、当期においては川崎競馬場においてダート競馬の祭典「JBC競走」が11月に開催されることや、10月1日オープン予定の屋内型子供遊戯施設「キドキドよみうりランド店」の売上が新たに加わること等により、前期比8.1%の増収を見込んでおります。

営業利益、経常利益につきましても、増収に加え減価償却費の減少等により増益となる見込みですが、前述の特別損失 (減損損失) の計上により、前期1,118百万円であった当期純利益は3,498百万円の当期純損失となる見込みです。

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢や天候等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上